



# ほなみ

山形市立金井小学校  
学校だより 第10号  
R3.1.15発行  
校長：佐藤 昌彦  
児童数 813名  
(1月6日 現在)

## 今年も よろしくお願ひいたします



2021年がスタートしました。

コロナウイルス対策は、いつまで続くかわかりませんが、制限の中で改めて「普通」の大切さを感じています。駆け回って遊ぶこと、声をそろえて歌えること、額をつきあわせて話し合えること、楽しく会食できること……。こうした見方で、これまでの取り組みを再評価すると、それぞれの活動の本当の良さが見えてきます。見落としがちな「あたりまえ」の大切さに目を向け、今年も教育活動をより良くするための基礎作りの年にしていきたいと思ひます。どうぞ、ご理解とご支援をお願ひいたします。

## 雪国に育つ心

年明けから、寒波による厳しい天気が続いています。夜間、雪が降り続けると「除雪車は通ったか?」「雪はきは必要か?」と、重い気持ちで、薄暗い窓の外をのぞき込みます。そして「雪国に生まれなければなあ」などといふ愚痴をこぼすこともあります。

そんな中で、ここ数日の昇降口前の様子を見て、考えさせられたことがあります。当番が決まっているわけでもないのに、6年生が次々と雪はきを始め、あっという間に道具が足りなくなります。どの子もいやな顔一つせず、黙々と作業してくれます。

地域のいたるところで、家の前の雪と一緒に歩道の雪をはいてくださる方を見かけます。本校の職員駐車場の入り口も、毎朝雪はありません。ご近所の方が、私たちの出勤前に片付けてくださっているからです。雪国に育つ子どもたちは、こうした先輩の姿、家族の姿、地域の方の姿を見て育ちます。雪が積もり歩きにくくなると、みんなのために雪をはくことが、生活の一部になっているのかもしれない。これは、すごいことだと思ひます。地域の連携が弱くなり、公園の草取りなどボランティア活動を計画しても人が集まらないと嘆く声を耳にすることがあります。都市部では、コミュニティー崩壊の危機などという声も聞かれるそうです。そんな中で、誰から言われるでもなく、進んで雪はきをするという文化。自分のためだけでなく、当たり前のように地域の人のために道をつくる慣習。雪国育ちの私たちが、もっと自慢していいものなのだと思ひます。そして、その誇りを子どもたちにもしっかりと伝えていきたいと思ひました。



# 個人用のタブレットが配備されました

コロナ禍への対応で、日本の学校のICT環境整備が非常に遅れていることが明確となり、その整備が急務だと、広く認識されるようになりました。文部科学省は、児童生徒1人1台の情報端末と高速大容量の通信ネットワークの整備を前倒して行うことにしました。

早速、金井小学校にも、写真のようなポータブルPC（切り離してタブレットにもなる）400台が届きました。今後、全児童数分が届く予定です。早速、プレゼンテーションの作成や動画を使った体育のふり返りなどに使われ始めていますが、更に効果的に活用できるよう、私たちも計画的に研修を進めていく必要があります。

以前から、テレワークやweb会議など新しいテクノロジーは、先進的な取り組みとして活用されていました。この度の危機対応でその活用が急速に広がり、社会や生活に大きな変化をもたらしました。新たな変化をもたらしたというより、変化のスピードを急激に加速させたと捉えるべきなのかもしれません。このように、コロナ禍による生活様式の変化は、これまでの活動にブレーキをかけるだけでなく、社会変化のアクセルを踏み加速させるという面もあるのだと思います。ですから、ウイズコロナ・アフターコロナ社会への対応を一時的、対処的なものとするのではなく、新しい時代への適応でもあると捉え、慎重かつ大胆に進めていく必要があるのだと感じています。



## 未知の課題に挑戦し、失敗するリスクより

### 新たな取り組みに挑戦しないことの方が 今後のリスクになる

こんな認識をもって進まなければ、加速する時代の変化に置いていかれることになりそうだと、この度届いたポータブルPCを見ながら、しみじみと思いました。



## 山形市健康推進学校 優良校

金井小学校が、「健康教育に積極的に取り組んでいる学校」として評価され、令和2年度の山形市健康推進学校に選ばれました。これを機に、身体の健康だけでなく、生活習慣や心の健康なども含め、幅広く子どもたちの健やかな育成に力を入れていきたいと思えます。

## 【2月の学校行事・PTA活動・地域行事】

2月	2日(火)	3年スキー教室
	3日(水)	4年スキー教室
		PTA 事務局会
	5日(金)	新入児保護者説明会
	15日(月)	職員会議
	25日(木)	6年生を送る会(児童会主催)

節分が2月2日になるのは、  
明治30年以来124年ぶり



- ※ 次年度に向けての PTA 評議員会・PTA 三役選考常任評議委員会を実施する予定です。
- ※ コロナウィルスの感染状況で、様々な変更が生じることがあります。